

1 第3回「新しい学校づくり三好市・東みよし町地域協議会」における意見整理

- (1) 日 時 平成19年11月1日(木)午後6時30分から午後9時まで
- (2) 場 所 三好高等学校 同窓会館(楓会館)
- (3) 議 題 新しい学校の教育について

再編統合について

三好地域の子どもをどう教育するか、あらゆる学力層の生徒に充分対応できる学校づくりも含め、他の地域からも集まってくる「魅力ある学校づくり」が大切である。

少人数で充実した教育が展開できる学校づくりを考えなければならない。

先生も子どもも地域も、思いを込めた学校づくりが大切である。そのために、辻高校の歴史を大切に残すとともに、農業・林業を残しながら、子どもたちに魅力ある教育、学校の姿を作り上げていかなければならない。

新しい学校の基本方針について

大きな柱としての「めざす学校像」「育てたい生徒像」は提示された内容で良い。

教育システムについて

総合学科では、生徒の希望によって科目選択するため、三好地域に必要な教育が継承されないことも考えられる。

三好地域は農業・林業教育を行うのに良い環境にある。ただ、農業や林業を学んだことが活かせる職場が必要である。

商業科で生徒募集をした場合、普通科志向の中で生徒が流出していくのではないか。商業教育を普通科の中に組み込んだ形の方がいいのではないか。

高校で看護師養成教育を、となると、かなり高い学力を必要とし、高校を卒業していないと、学力的に厳しい。三好市医師会准看護学院があり、生徒募集の面でも設置は難しい。

2 新しい学校の基本方針

めざす学校像

生徒の個性や能力を伸ばし、生徒一人ひとりが輝く学校
知徳体の調和のとれた、人間性豊かな教育を推進する学校
地域に開かれ、地域に根ざし、地域に信頼される学校

育てたい生徒像

将来に夢を持ち、自己実現に向けて努力する生徒
生きる力を身につけ、時代の変化に主体的に対応できる生徒
実践的、創造的能力を養い、社会の発展に貢献できる生徒